

やすらぎ

病院機能評価認定

木村病院

救急告示

開放型病院

緩和ケア

2006年 VOL.20



新春明けましておめでとうございます。

新しい一年の始まり、元旦を迎えて、皆様は、いろいろな感慨や希望など、気持ちを新たにされたことと思います。

ところで、本年は、昭和から平成へと時代が移り、戦後から数えますと六十一年目を迎えております。

戦後（昭和二十年）生まれの方、とくに団魂の世代の方たちがこれから高齢時代へと移ろいで行くことになりましたが、現在の医療保険制度は、戦後生まれの方たちが懸命に働かれて社会保険、国民保険制度（国民皆保険）を築き上げて来られました。

しかしながら、病・医院に受診された場合、ますます窓口負担金・負担率が増える傾向にあります。

その要因は、社会保障を支えるための財源が経済の低迷などで厳しい財政事情

となり、さらに少子化という問題もあると思います。

加えて、聖域無き改革ということで医療保険制度も医療機関も今後、かなりの厳しい改革や改定が予定されております。

そうした厳しい環境であっても住み慣れた街、家で生き生きとした暮らしが出来ますことを心より願って元旦を迎えました。

当院も皆様のお蔭で開設以来四十五年目となりますが、救急医療を始め現在の診療、看護、検査診断、リハビリ体制など、地域医療で少しでもお役に立てるように充実して参りたいと思っております。

末筆失礼ですが皆様お一人おひとりのますますのご自愛を祈って新年のご挨拶とさせていただきます。

理事長 木村 豊

今ちまたでうわさの
新しい**内視鏡**が
導入されました!

経鼻内視鏡検査のお知らせ

消化器内科 森山智彦

昨年11月より当院は直径わずか5.9mmの内視鏡を導入致しました。このスコープのメリットとして従来通りに口から挿入する(経口内視鏡検査)だけではなく、鼻から挿入する(経鼻内視鏡検査)ことがあげられます。現在広く行われている経口内視鏡検査では、舌の奥にスコープが触れることにより吐き気が生じます。これに対して経鼻内視鏡検査はスコープが舌に殆ど触れないため吐き気が生じにくくなっています。このため苦痛が少なく検査中でも楽に会話をする事ができます。

経口法では不安や吐き気の反射が強い患者さんに対してしばしば眠くなる注射が用いられます。ただしこの薬の効果はすぐには切れないので、検査後は1時間程度、病院内で休んで頂く必要があります。一方、経鼻内視鏡検査ではこの注射が必要ないため、検査が終わり次第その結果を聞いて帰宅することが可能です。

経鼻内視鏡検査はスコープを鼻から挿入するため、経口内視鏡検査と前処置が異なります。当院では胃の泡を消す薬を

飲んでもらった後に、両側の鼻の奥に血管収縮剤をスプレーします。これにより鼻の奥を広げ、鼻血を抑えることができます。その後、鼻の麻酔液を同様にスプレーし、胃腸の痙攣を抑える薬を筋肉注射して検査を開始します。検査時間は7-8分程度で、食道、胃、十二指腸を観察します。喉へ直接の麻酔は行わないため、検査後は経口法より早めに食事摂取が可能となります。

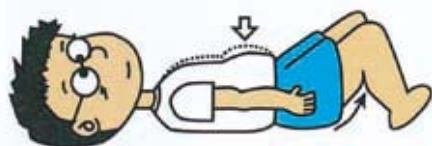
経鼻内視鏡検査はまだ新しい検査方法ですが患者さんの苦痛が少ない検査であるため、受けることができる施設が少しずつ増えてきています。鼻から入れることに対する戸惑いもあるかと思いますが、これまでとは違った楽な内視鏡検査を体験されてみてはいかがでしょうか。



上：経口用内視鏡 中：経鼻用内視鏡 下：鉛筆

自宅でできる腰痛体操

- 1 立った姿勢で腰が前方へ反り過ぎている方へ。
- 2 腹筋運動が苦手な方へ。
- 3 全身を伸ばしましょう。



両膝を立て、お腹を引っ込めるようにしながら、お尻を少し持ち上げます。この時、ウエストの部分が浮かないように注意します。



(下から上へ上体を起こすのは大変なので、逆に)上体を起こした状態から、ゆっくり後方に倒し、お腹がふるえ始めたら、その位置で8秒(最初は3秒くらいから)保持して下さい。



日常生活では、前かがみの姿勢が多いので、うつぶせで膝を曲げ、体を伸ばします。膝を曲げるのが無理でしたら、うつぶせになるだけでもいいです。

(注) 症状によっては、運動をすることで悪化することがあります。無理はされないで下さい。痛みが増強する時は、直ちに中止して下さい。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。12月からの強い冷え込みでこの新年号が出る頃は寒さが一段と厳しくなっていることと思います。体調には十分お気を付け下さい。今年一年皆様にとって良い年であることを心よりお祈り申し上げます。

道しるべ

■病院への交通
[地下鉄]
千代東庁口駅
1番出口より徒歩3分



[救急告示・開放型病院・緩和ケア]病院機能評価認定
特定医療法人社団至誠会

木村病院

福岡市博多区千代2-13-19 TEL:092-641-1966
Eメール: info@kimura-hosp.or.jp
ホームページ: http://www.kimura-hosp.or.jp/

365日
24時間
救急対応

○診療科目
外科
消化器科
整形外科
麻酔科

○診療時間
平日 8:30~17:30
土曜 8:30~17:30
急患・救急診療の場合
は時間外・日曜・祭日
でも受け付け致します。